

# 地域の思いは校史と共に 特集 学校統合

春の優しい日差しを感じられるようになった3月。

猿沢中学校、長坂、田河津、松川の3小学校と達古袋保育園は、その歴史に幕を下ろしました。

猿沢中学校は大東中学校と統合。

長坂、田河津、松川の3小学校は東山小学校として新たな歴史を刻み始めました。



松川小の第67回卒業証書授与式は3月14日に行われ、スーツや振り袖などの晴れ着をまとった卒業生18人は、琵琶坂公一校長から卒業証書を受け取りました。

琵琶坂校長は「卒業証書には、6年間の学習や思い出が詰まっています。皆さんは、松川小の141年の歴史を誇る最後の卒業生です。どんな時も、大きな夢を抱き、心に希望を燃やし続けて困難に立ち向かってください」と式辞。市長代理として出席した平山大輔副市長は「過ごした校舎、先生や見守ってくれたたくさんの人に感謝し、明るく元気な中学生になってください」と卒業を祝いました。

全校児童による「別れの言葉」では、入学からの思い出や一年の行事などを振り返り「6年間で培った仲間との友情、学んだ思いやりと優しさを忘れません。自分を、仲間を、夢を信じて羽ばたきます」と声をそろえました。在校生らは「夢と希望に向かって素晴らしい中学校生活を送ってください」とエールを送りました。

松川小最後の卒業生の松川誠太郎君は「同級生が全員一緒に卒業を迎えられてよかったです。松川小最後の卒業生という自覚と誇りをもって、勉強や部活動などに取り組みたい」と決意を新たにしていました。

## あいな人 File\_21 いちのせきを愛する人

保健行政と地域のパイプ役として

## 阿部弘子さん

Abe Hiroko 76 厳美町

### 夫との思い出を胸に 健康の大切さ呼びかける



市保健推進委員連絡協議会長と岩手県保健推進委員等代表者協議会長を務める弘子さん。保健事業を推進してきた功労が認められ、3月に日本公衆衛生協会会長表彰を受賞した。

大船渡出身の弘さんは、山形の短期大学を卒業後、1959年に宮古市の中学校の教員に。併設していた小学校教員の健二さんと知り合い、結婚。その後、子宝にも恵まれ、子育てと仕事を両立させながら西磐井地区の小学校で教鞭を執った。

夫の父が病気を患い、看病が必要となったことから、定年まで3年を残して退職。程なくして、夫の母も体調を崩す。2人の最期を看取った後、民区の区長さんから勧められ、99年に市保健推進委員を引き受けた。翌年からは市保健推進委員連絡協議会長に。さらに翌年01年からは、県の協議会長にも就任した。「私のようなものが引き受けて良いのだろうかと思いましたが、地域のためになればと引き受けました」と当時を振り返る。

その後、最愛の夫、健二さんががんを患う。二人でがんと闘った。看病の甲斐もなく健二さんは5年前にこの世を去った。

この経験が弘さんの健康に対する意識をさらに強くした。「自分の体は自分で守らなければ」と健康であることの大切さを人一倍痛感。「皆さんには早期発見、早期治療につながる健康診断をぜひ受診してほしい」と呼びかける。

保健推進委員の活動は、健康診断申込書の配布、受診の呼びかけ、診断会場で

の受け付け、誘導など幅広く、まさに保健行政と地域のパイプ役を担う。「このような立派な賞をいただき、大変うれしい」と今回の受賞を素直に喜ぶ。

健二さんがこの世を去ってからは、一人暮らしに。夫と過ごした日々が思い出され、「やはり寂しいですね」としんみり。しかし、「前を向いて一生懸命やらなければ」と委員としての業務を明るくこなす。

5月から同時受診の申し込みが始まり、598人の市保健推進委員をまとめる弘さんの活動は、今年もスタートする。

### Profile

1937年盛町（現大船渡市）の染物屋の長女として生まれる。59年教員になり、宮古市立亀岳中学校に勤務。97年教員を退職後、市の保健推進委員に。00年から市保健推進委員協議会会長。01年から岩手県保健推進委員等代表者協議会会長。12年から保護司も務める。

## クリーンな空気健康暖房!!

機能充実、ムダ無く節電・低価格&高品質の  
**Olsberg 蓄熱暖房器**

タテでもヨコでも選べる豊富な14品種の品揃え!!  
オール電化住宅のみならず、リフォームでの設置も可能!!!



オルスバーグジャパン株式会社 仙台営業所 <http://www.olsberg-japan.co.jp>  
〒983-0014 仙台市宮城野区高砂1丁目30番地24 Tel:022(388)7055 Fax:022(388)7056

お問合せは!! 仙台営業所 佐々木まで  
tel.080-5229-7191